

# せとうちの魅力を伝えるエリア化とルート化の推進事業 企画提案書作成要領

一般社団法人せとうち観光推進機構が実施する標記業務の委託に係る公募型プロポーザルに関し、プロポーザル参加者が企画提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。  
なお、プロポーザル参加者は、本事業の業務委託仕様書の趣旨に沿って提案すること。

## 1 企画提案時の提出書類及び構成

### (1) 提出書類

正本1部、副本6部及び電子データを提出すること。

### (2) 構成

ア 表紙

イ せとうちの魅力を伝えるエリア化とルート化の推進事業

ウ 事業実施スケジュール

エ 業務実施スタッフの業務内容並びに体制図

オ 事業実施実績（本業務に類似する業務に限る）

カ 見積書

### (3) 留意事項

① 仕様書の趣旨を十分にくみとり、具体的に提案すること。

② 事業実施スケジュールについては、具体的に記載すること。

③ 見積書については、本業務に係る所要経費を全て見積るとともに、見積りの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。

## 2 作成要領

(1) 用紙は、原則A4判（必要に応じA3判の折込みも可）両面使用とし、横置き横書き（縦綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

(2) ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部に印字すること。

(3) 審査の公正を期すため、企画提案書の副本には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

## 3 評価基準

### (1) 基本的な考え方

・本事業の目的・内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。またR3年度実施した事業の知見を反映した提案となっているか。

### (2) 企画内容の優良性

企画内容が具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。具体的には以下の提案事項等に留意すること。

① ア:せとうちの歴史をたどるエリア化・ルート化の商品造成

- ・「専門家を含めて朝鮮通信使のたどったコースの深堀や歴史および当時の地図などを調査・分析・研究を実施しその魅力を抽出する」その手法が具体的に提示されているか。
- ② ア:せとうちの歴史をたどるエリア化・ルート化の商品造成・ワークショップ
  - ・①を踏まえて各地域と連携し魅力抽出できるワークショップの仕立てとなっているか。
 モニターツアーの手法
- ③ イ:せとうちサイクリングルート化の商品造成
  - ・専門家を含めて検討した内容がターゲットの求めるコース提案となっているか。またその手法が具体的に提示されているか。
- ④ ウ:せとうちリジェネラティブ（再生型観光）ツーリズムエリア化・ルート化の商品造成
  - ・専門家を含めて検討した内容がターゲットの求めるコース提案となっているか。またその手法が具体的に提示されているか。
- ⑤ アイウ共通:モニターツアーの実施
  - ・モニターツアーの開発手法が具体的に提案されているか。それぞれのターゲットに合わせて外国人有識者を招請できるか。事前アンケートの内容が実施後反映されるような仕立てとなっているか
- ⑥ アイウ共通：モニターツアーアウトプット、アウトカム達成に向けて
  - ・活動指標（アウトプット）及び成果指標（アウトカム）を達成できるように努めているか。

(3) 事業遂行の安定性

- ① 業務体制について具体的に記載されており、機構とのやり取りがスピーディーに進められるような体制がとられているか。
- ② 業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、確実な事業展開が可能と認められるか。
- ③ 類似業務の実績があり、業務の着実な履行が期待できるか。

(4) 事業の実施に係る経費

事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなっており、妥当性があるか。